ぶんと通信

第77号
2011年8月15日発行
㈶伊賀市文化都市協会

～水の神様・街道への思いを巡らせて～

旧青山町、初瀬街道沿いの木津川に水神（すいじん・みずがみ）と彫られている石碑があります。独特な雰囲気を醸し出しているこの石碑、いったい何の為の石碑なのか調べてみると、水神碑と呼ばれる石碑は北海道から沖縄まで、珍しいと思っていたのが、実は日本中の川沿い・水源地近くにまつられているようです。水の恵みに感謝をし、水害水難に遭わないよう石碑を建て祈りをささげていたのでしょう。

伊賀市青山支所から近い3箇所の水神碑を訪ね歩いてみました。川沿いを初瀬街道沿い、または少し離れた道を歩きます。どこの水神碑もきれいに整備清掃されていて、地域の方々に愛着を持って維持されていることを感じます。

阿保（あお）橋近くの水神碑前では毎年8月4日に「水神祭り」が行われています。大鍋に湯を煮立てる湯神楽（ゆかぐら）神事を行い、清められた笹は参拝者に授与され、水難除けなどとして、各家庭にまつられます。「水神祭り」と言っても、近年は参拝者・子どもたちも少なくなり、提灯を並べ、湯神楽のみのささやかなお祭りだそうですが、以前は金魚すくい・露天商も並び、多くの子どもたちで賑わったそうです。

昔、お伊勢参りが盛んな頃には街道を行き交う人々で賑わい、川沿いにある水神碑のそばで休んだり・祈りをささげたりしていたのかなと、思いを巡らせるのでした。

「水神碑巡り」街道を散策するのに、新しい楽しみが増えました。皆さんもコースに加えてはいかがでしょう。

＊参考：伊賀ぴとWeb歳時記・あおやま風土記

（広報事業委員　下猶茂樹）

東北地方太平洋沖地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

BUNTO チケット情報

0歳から入れる親と子のコンサート
8/28日　好評発売中
開場13：30　開演14：00
一　般　1,000円
（中学生以上）
小学生以下　500円
（当日300円増）
※3歳未満整理券要
（全席自由）
伊賀市文化会館

宗次郎オカリナコンサート
～癒しのツインギターアンサンブル～
9/4日　好評発売中
開場13：30　開演14：00
一　般　2,500円
（当日500円増）
（全席指定）
ふるさと会館いが

新世紀コンサート2011 城 奈央子ピアノリサイタル
もしも交響曲が弾けたなら…
9/17土　好評発売中
開場13：30　開演14：00
一　般　1,000円
（全席自由）
青山ホール

米村でんじろう おもしろサイエンスショー2011
9/18日　好評発売中
① 開場12：30　開演13：00
② 開場15：00　開演15：30
一　般　1,500円
※3歳以上チケット要
（全席指定）
伊賀市文化会館

加山雄三 ホールコンサートツアー2011

10/10月・祝　8/27日発売
開場17：00　開演17：30
一　般　7,000円
（当日500円増）
（全席指定）
伊賀市文化会館

ショパンとリスト生誕200年を祝して 近藤嘉宏 plays Chopin & Liszt 別れの曲　シネマ&リサイタル

10/30日　好評発売中
開場13：30　開演14：00
一　般　2,500円
高校生以下 1,500円
（当日500円増）
（全席指定）
青山ホール

TAKARAZUKA WAY TO 100th ANNIVERSARY Vol.2 DREAM FOREVER レビューツアー2011

11/20日　好評発売中
開場16：00　開演16：30
一　般　6,500円
（全席指定）
伊賀市文化会館

ワンコインコンサート 『あしたの空』スリーハーツ・コンサートin あやま ～横笛・ピアノ・和太鼓がおりなす、風雅なひとときま～

11/26土　9/3土発売
開場18：30　開演19：00
一　般　500円
（全席自由）
あやま文化センター

●チケットのお問い合わせ●
伊賀市文化会館　TEL.0595（24）7015
青山ホール　TEL.0595（52）1109
ふるさと会館いが　TEL.0595（45）9125
あやま文化センター　TEL.0595（43）1125

先取りインタビュー　宗次郎

来る９月４日（日）、ふるさと会館いがで「宗次郎オカリナコンサート」を開催します。開催を前に、宗次郎さんにお話をうかがいました。

Q．オカリナの音色に心魅かれたきっかけは？

A．1975年、栃木県の山奥でオカリナを作っている先生をお訪ねしたのが始まりです。そのとき、生まれて初めて聴いた音色に感動しました。人が忘れかけている大事なことを思い起こさせてくれるような音色、身体の中を突き抜けていくような音色に魅せられました。

Q．宗次郎さんの言葉の中に「オカリナは空気を耕す」とありますが、どういう意味なのでしょうか？

A．僕がオカリナを吹くとホールの空気が変わるような気がします。空気が浄化されていく感じです。元々、土に関わって暮らしていくことが自分にとっての理想の生き方でした。

畑を耕すことが人間にとっていちばん大切なことと思っていますが、今は農具をオカリナに持ち替えて、世の中の空気を耕しています。

Q．１万個以上のオカリナの制作をされたそうですが、当地は伊賀焼が盛んです。伊賀の土で伊賀オカリナはいかがですか？

A．信楽の土で作っていたこともあります。伊賀の土も良いと思いますね。

Q．今回はツインギターとの共演ですが、見どころを教えてください。

A．オカリナとギターというシンプルで皆様にも親しみのある編成です。ツインギターならではのアンサンブルも聴きどころですが、皆様ご存知の曲も用意しておりますのでご期待下さい。

（広報事業委員　辻村勝則）

先取りインタビュー　城　奈央子

来る９月17日（土）、青山ホールで「新世紀コンサート2011 城奈央子ピアノリサイタル」が開催されます。開催を前に、城さんにお話をうかがいました。

Q．何を勉強するためにフランスに留学されたのですか。

A．伴奏ピアニスト、通称コレペティトゥーアになるための勉強です。

Q．留学生活はいかがですか。勉強を通して得られたものはどんなことですか。

A．充実しています。伴奏科に在籍していると実際に必要とされることが多く、戸惑うこともしばしばですが、17世紀の通奏低音から現代曲のオーケストラのピアノパートまで幅広く現場で柔軟に対応する経験を積んでいます。今ちょうどロシア人のオペラ歌手と練習をしているのですが、彼女は特にフランス語の発音を心配しているので、私がほかの歌手のパートを歌いながらオーケストラ部分をピアノで弾き、彼女の発音を直しながら２人で音楽をつくっていくということをしています。

Q．留学中に得られた経験を、日本に帰られたらどのように生かされていかれるのですか。

A．実は今年の10月から一年間ドイツに行く予定をしています。現段階では今後私にどのような仕事ができるのかわかりませんが、今勉強している上記のようなこと、ドイツでこれから学ぶことが日本でも活かせると良いと思っています。

Q．日本での公演にむけた思いや、聴きどころについて聞かせてください。

A．今回“もしも交響曲が弾けたなら”と副題にあるようにオーケストラが本来演奏する曲をピアノで弾くという試みをします。ビゼーではオーボエのとても印象的なソロパートを満岡さんに、ラヴェルではノスタルジックなフルートの旋律を森内さんにお願いしています。ピアノへ書き下ろされた楽譜が存在しない作品を取り上げるのでどのように聞こえてくるかは演奏会でのお楽しみということで・・・。歌曲のプログラムにはフォーレ、ドビュッシー、デュパルクを取り上げ、大親友のソレンと演奏する予定です。彼女はこの演奏会のためにフランスより初来日してくれます。ぜひ多くの方に聴きに来て頂けると嬉しいです。　　７月12日　リヨンにて

（広報事業委員　松永啓子）

一筆啓上 ふるさとへ

「東日本大震災から４カ月経って」

仙台在住　福田成生

芭蕉さんは、46歳で「おくのほそ道」の旅に出た。サラリーマンの私は、上高の校歌「我らの望み山々を越えてあふれて外に出む」を律儀に守り伊賀を出て30年目に、仙台へ単身赴任を命じられました。塩釜、松島、平泉、どの観光地にも芭蕉の文字が躍っています。なんか、うれしいやんか。「おくのほそ道」を読み返しつつ、山寺、出羽三山、象潟にも足を伸ばしましたが、移動距離と山坂は半端ではない。私と同い年とは思えぬ芭蕉さんの健脚ぶりには恐れいりました。でも芭蕉さんはなんせ立派な師匠ですから、俳句を７句作ればタダで乗物に乗れたらしい、これを「ヒッチハイク」という。

こんな気楽な調子の私でしたが、３月11日、大震災に遭いました。当初会社に３泊、復旧に励んだ日々。４カ月経って、おかげ様で仙台市街地はもう通常通りですが、津波被災地はまだ復旧が進んでいません。遅ればせながら、被災地ボランティアに参加してきました。

宮城県石巻市鮎川。漁村はいまなお瓦礫が残り、防虫のため薬剤・消石灰散布。蠅退治は、どこまでやってもきりがありません。

宮城県名取市。カーネーション農家の温室の泥出し。乾燥した泥はコンクリートのようにこちこち、石油の匂いがします。ガラス片、釘、瓦礫に交じって写真も出てくる。重労働でへとへと、私の非力は言わずもがなですが、25人でかかっても温室２棟が１日では片付きませんでした。大津波の前に人間の力はあまりに小さい。でもみんなで力を合わせれば、カーネーションはきっとまた、咲かせることができるはずです。

一方で福島原発問題。同じ泥でも放射線の出る汚泥はどうするのだろうか。広範囲への放射性物質放出、被曝の不安。農畜産・水産物への影響、遅々としか進まぬ対策。津波もひどいが、原子力というもの自体、そもそも人間の手に負えへん代物なんやないか。青山高原は日本海からの風の通り道なので、風力発電できるらしい。伊賀は、若狭湾の原発の風下ということですな。豊かな自然、うまい米、伊賀の暮らしを守り続けるには何が大事なんだろう。

被災地で泥にまみれながら、今、深く考えさせられています。

夢ing

『伊賀が大好きぐりいいい！』

伊賀市PRキャラクター　いが☆グリオ
（いが☆グリオ実行委員会）

こんにちぐりぐりっ♪　いが☆グリオだぐりよ！　グリオは伊賀の国が大好きな小学校3年生のメタボな忍者。おなかの中には伊賀の美味いもの（伊賀牛・伊賀米・かたやきなどなど）と伊賀のすばらしい伝統や文化を世界中に発信する夢がたくさんつまっているぐり。グリオはこの夢を叶えるために、日本中のあちこちに行って伊賀をPRしてるぐりよ！

「笑っていいとも！」など全国区のメディアにたくさん取り上げられたり、インターネットのゆるキャラ人気サイトでは全国No.1に輝いたりしてなかなかの人気があるぐりよ♪

さてさて、ことしは音楽を通してもっと伊賀の魅力を発信したいと、名古屋を拠点に全国的に活躍中の「AZURE（アズール）」にテーマソング「いが☆グリオのテーマ」のCDを制作してもらったぐりよ！　伊賀市文化都市協会さんにも「AZURE（アズール）」とグリオの音楽イベントを企画してもらってるぐり！

伊賀地域の文化や特産を織り込んだ「いが☆グリオのテーマ」で、伊賀の素晴らしいところをもっともっと伝えていくぐり!!!

伊賀のええもん見いつけた

「与右衛門坂」

「笠置峠か与右衛門坂か、江戸の箱根はなけりゃよい」と歌われたここは大和街道の難所の一つ、与右衛門坂。寛永年間にこの道が開かれ、三本松坂と長坂を含めた上野・島ヶ原間の長く険しい坂道を総称してよばれたようであるが、正確には数十メートル程の急坂を指す。伊賀国と山城国を結ぶこの大和街道は、大和地方諸国の大名が参勤交代の折に利用したと言われていて、籠を担ぐ人夫や女性はこの坂にはたいそう難儀したであろう。

実際、木津川を背にして進んで行くと、見上げるほどの急勾配がひとつふたつ曲がりくねって続いている。その急坂は今はきれいに舗装されているとはいえ、やはりなかなかどうして手強い手強い。すぐに息が上り、道端に咲いているヒメジョオンの花に心惹かれる余裕もなかったが、いにしえ人の往来を昔も静かに見守っていたのだろうかと、想いは遠く江戸時代へ。

ちなみに「与右衛門」とは、藤堂高虎の通称が与右衛門だったからという説や、実際は高虎の弟の高清のことらしいと諸説ある。

（広報事業委員　南出ゆかり）

こだわり人生乾杯

「江州音頭に魅せられた後に」

江州音頭・伊賀青山（せいざん）会　竹岡虎通

45年前に江州音頭に出会い、踊り狂った時代がありました。伊賀に起こった芸能『伊賀祭文（さいもん）』。次に起こった「伊賀祭文音頭」そして「江州音頭」と芸能の歴史が繋がった。

平成14年に『伊賀の民謡』の本から上津に残る記念碑の歴史に触れる。私が住まう岡田が原点になり、当時のことを知る方が居られない故、自分で探求しようと思い立ち調査の日々が約十年。何とか断片的に繋がりがみえてきた。

先人の苦労を垣間見るに付け、地域の皆さんに知らせる方法はないかと考え、今年も７月３日に第５回「江州音頭七夕フェスタin伊賀」を催した。今年は所属の伊賀青山会々員の襲名披露と『伊賀祭文』最後の女流山崎明春師の没後50年であったため盛大に且つ厳粛に開催。好評を得る。地元の方に知って欲しいと始めたイベントが、自身のブログ「江州音頭へのいざない」相乗効果もあり、神奈川、静岡、奈良、滋賀、大阪の吹田、茨木、東大阪、河内長野と広範囲からお客様が駆けつけて頂いて感激する。

江戸中期に埼玉県で山伏祭文から発展した芸能は伊賀の地、岡田に山崎東雲齋常春が住み着いた後、芸態が変化。語りの芸能が踊りの芸能に変化し、地元より大阪や奈良でこの芸能が残り、特に大阪では河内音頭に肩を並べ、持て囃される。名前の由来は八日市から起こった芸能に関わった人が多いためで、大阪の寄席で「江州音頭」名になったようで、伊賀祭文の名が消えたのは残念なことではある。

今後も研究を続ける次第。

楽しいなにか？　便利ななにか？
嬉しいなにか？　ここから生まれるよ

ぶんと「伊賀のたまご」

三重大学 名誉教授　田口　寛

私のモットーは、『健康が全てではない。しかし、健康がなければ全てはない。』です。人間、何をするにも先ず健康です。しかし、中高年になって、がんなどの重い病気にならないと健康の真の重要性を認識できません。

私は健康長寿の研究を行っており、がんをはじめとする厄介な生活習慣病の対策としては、先ず予防、次に早期発見・早期治療です。予防には、体内で発生する活性酸素種とストレスの低減が最も重要です。前者は、抗酸化能の高い食品を毎日摂取することです。私が最近、お茶屋さんと共同開発した新商品の『有機茶パウダー』は、それまで最高と思っていた同『黒ニンニク』の130倍もの抗酸化能があり、これ以上の食品はないと思える究極の抗酸化食品になりました。ストレスの低減については、種々検討した結果、脳波計で評価するとよいことがわかり、五感の全てに対応する様々な方法を駆使して、皆様にストレス低減法のベストなものを探し、実行していただいております。

40歳以降は、年１回は人間ドックを受診し、異常が見つかれば、すぐに治療をすることが重要です。

筆者自身で設計・施工・命名した『健長庵』にて今年の7月に撮影

【写真の説明文】
現在95歳でお元気な伊賀焼の最高峰である谷本光生先生の代表作の茶碗で『有機茶パウダー』を飲んでいる筆者。背景の掛軸は、芭蕉直筆の『眉掃きを俤にして紅粉の花』で、元禄2年7月（現暦）に山形県尾花沢市で詠んだ恋の匂いを帯びている私の好きな句です。

優子の多情多感

No.37

「八月十五日」

北泉優子

八月十五日は旧盆である。拙宅は、両親、姉、三人を黄泉の国へ旅立たせているから、死者が帰るというお盆には、それ相応の支度をしなければならない。毎年のことだから格別のことはしないが、ご住職が供養に来てくださっても恥をかかない程度の準備はする。

それよりも、わたしにとってもっと重い意味を持つのは、この日が終戦の日ということである。終戦というより敗戦というべきか――。

耐え難きを耐え、忍び難きを忍んで・・・で知られる玉音放送を、雑音だらけのラジオで聴いたのは、小学二年であった。幼かったし、何のことかさっぱり判らなかったけれど、大人たちがうなだれて、泣いていたのだけは、今でもはっきりと憶えている。すごく暑い日だった。

「戦争は終わったんやして。日本は敗けたんや。これからは、空襲警報のたびに防空壕へ避難しなくてもええんやで」

母に言われて、うれしかった。B29が上空を通過するたびに、夜中でも叩き起こされ、防空ずきんをかぶって、防空壕へ走り込まなくてもいいからだ。防空壕は公園に大きいものが三、四箇所出来ていて、たぶん、そこへ逃げ込んだのだと思う。

我が家は父が役員をしていたし、長兄も召集されず、家族全員、戦死する者はいなかった。ほんとうに幸運だったと感謝している。

その日を境に、世の中が一変し、欲しがりません勝つまではの時代から、民主主義とかいう新時代になってゆくのだが、小学低学年だったわたしは、そんな自覚もなし、皆目理解できなかった。

ただ、父母の苦労は筆舌につくしがたかっただろう。想定外の食糧難がおそってきたからだ。食べ盛りの子どもを抱え、母は、周辺の農家へ頭を下げまくり、五合の米、一本の大根や人参を調達してきた。その度に、簡笥の着物が一枚、二枚となくなっていった。ある日、母が泣いているのを目撃した。どうしたのと訊くと、母は言った。

「わたしの着物着てる女と出会ったんやして・・・ちょっとも似合ってへんだ・・・」

母は一番大切にしていた着物をお米に替えたのだ。もっと高価な上等な品をまた買ってやると父は慰めたらしいが、暫くの間母はしょんぼりしていた。そんな苦労のおかげで、わたし達子どもはそんなにひもじい思いもせずに育った。むろん、銀シャリなど夢の夢で、麦だけではなく、さつまいものつるの入った御飯まで食べさせられたけど・・・。

現在、ＮＨＫの朝のテレビ小説で、戦後の物資不足の時代の物語をやっている。たまにしか見ないが、この前は、教科書を墨で塗るシーンをしていた。わたしたちもそれはした。墨を塗ったりわらばん紙を張ったりして、三冊分ぐらいのぶ厚さになった。東京の友人などは、集団疎開で地方へ行き、ずい分といじめられたそうだ。

ヒロシマ、ナガサキに原爆が投下され、そして八月十五日が来た。終戦がもっと長びいていたら、日本はどうなっていただろう。伊賀も、無事ではすまなかっただろう。そう考えると、八月十五日は、日本にとって、最も重要な一日といって過言でない。戦後66年、語り継ぐ者も没したり高齢化して、あの争いを肌で知る者は少なくなった。ゆえに、せめて八月十五日だけは忘れず、すいとんを食べろとまでは言わないが、その意味をかみしめて、静かにすごしては如何だろうか。わたしは毎年そうしている。

（作家・市内在住）

市民夏のにぎわいフェスタ2011
BUNTO STAGE

8/21 入場無料

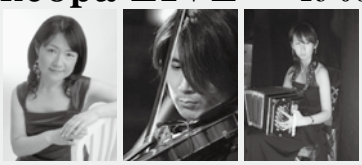
たなかつとむ＆的場 凜
三味線×和太鼓
■12:30～

ゆるキャラ大集合。
■①13:30～
②15:30～

AZURE LIVE
■①14:30～-②18:00～

Yumiko & ikako LIVE
フルート×PIANO
■17:00～

情熱のアルゼンチンタンゴ
Sincopa LIVE
■19:00～



【会場】上野東町2970（ふれあいプラザ横）

参加者募集
タッチ・ザ・スタインウェイ
～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか！～

■ふるさと会館いが　９月10日（土）　10：00～17：00
■青山ホール　10月１日（土）　10：00～17：00
■あやまさんさんホール　10月22日（土）　10：00～17：00

【演奏時間】１枠30分　※おひとり1枠のみ
申込者本人の利用。音楽教室等の指導としての利用は不可。
【参加費】500円
青山ホールに限り、2台のピアノの場合は２人以上１組１時間で1人1,000円（ただし、８手の場合は１人500円）
１枠に３名以上（ただし２台の場合を除く）の使用は不可
【募集人数】各14枠　※先着順とし、定員になり次第締切
【申込方法】8月20日（土）午前９時から電話受付
※「あやまさんさんホール」は「ふるさと会館いが」で受付
【申込先】●ふるさと会館いが　☎45-9125（月曜休館日）
●青山ホール　☎52-1109（水曜休館日）

青山こどもミュージカル
Original Musical DICE ダイス

地域の指導者による、地域の子ども達の参加型ミュージカル!!
踊ったり、歌ったり、演じたり…♪
さぁ、みんなでミュージカルにチャレンジ！

【応募対象】①小学１年生～中学３年生
②男女不問・経験不問
③やる気があり、練習に参加できる方
【募集人数】30名
【参加費】無料
ただし、本公演のチケット１万円程度をご負担いただきます。
（きょうだいで参加の方は、２人目以降半額負担となります）
【募集期間】9月1日（木）～10月10日（月・祝）必着
【応募方法】
指定の申込み用紙に必要事項を記入し、下記まで郵送ください。
＜応募先＞〒518－0809　三重県伊賀市西明寺3240－2
㈶伊賀市文化都市協会「青山こどもミュージカル係」
【オーディション】10月29日（土）13:00～　青山ホール
※詳細については、ぶんとHPをご覧いただくか、お問合せください。

上野歴史民俗資料館特別企画展
恐竜と伊賀の化石2011

【展示期間】9月20日(火)～12月23日(祝)
9:00～16:30
【開催場所】上野歴史民俗資料館
【入館料】大人200円、高・大学生150円、小・中学生100円

恐竜クイズ王決定戦＆化石レプリカ作りに挑戦！　参加者募集

【開催日時】10月15日(土) 9:30～12:00(予定)
【内容】●化石レプリカ作り
●恐竜化石クイズ王○×クイズ大会！
【参加料】一人300円（材料代、入館料含む）
【定員】40名（定員になり次第締切）
【申込受付】9月17日（土）午前9時から
☎22-0511にて受付

竹灯り幽玄祭

古代祭祀のにわ「城之越遺跡」が、2,000個の竹灯り等に照らされて、神秘的で幻想的な空間に…。

【日時】９月24日(土) 16:00～21:00
【会場】城之越遺跡（伊賀市比土4724番地）
※伊賀市立神戸小学校臨時駐車場からシャトルバスを運行します。
★「竹灯り幽玄コンサート 19:00～
出演：井上真美(篠笛)、Azuma（シンセサイザー）
★幽玄ステージ：青山太鼓保存会、琴修会
★吹き矢de BINGO！　★狩猟ゲーム
★はにわ君ストラップ作りに挑戦！
★古代米餅ふるまい　★模擬店　他
※詳しくは、お問い合わせください。
【料金】入場無料　※模擬店の飲食物は別途。
【共催】神戸地区住民自治協議会

すうこうどう寄席 vol.6
膝を突き合わせるくらいの距離で落語の楽しさを体感しませんか！

恒例となりました「すうこうどう寄席」の６回目が決定しました。三重県出身の林家染弥さんの出演です。
テレビやラジオでは味わえない生の話芸をご堪能ください。

【日時】11月19日(土)
18:30開場／19:00開演
【場所】史跡旧崇廣堂　講堂
【料金】一般　500円
9月10日(土)発売開始
【定員】120名程度
【出演者】林家染弥／桂雀五郎
※駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

伊賀上野城築城400年記念イベント
灯りと華のプロムナード
―伊賀の歴史を訪ねて―

期間 10/7～10 夜間入場無料

【日時】10月７日(金)～10日(祝) 17:00～
【場所】史跡旧崇廣堂、旧小田小学校本館、栄楽館、入交家住宅
【料金】入館無料（17時以降のみ）
※LIVEチケットは別途お買求めください。
【内容】
■「華」のプロムナード（いけばな展）
■手づくりの「灯り」展
■史跡旧崇廣堂LIVE2011(500円)
■「竹・和紙行灯」作りと展示
■竹灯りや施設のライトアップ
■華灯りスタンプラリーで粗品進呈

※詳しくはチラシをご覧いただくか、お問合せください。

史跡旧崇廣堂LIVE2011　入場料500円（1日）

津軽三味線の響き
10月８日(土) 19:00開演
出演：神谷茂良(和胤)、谷中とみ

和－Jazz－の調べ
10月９日(日) 19:00開演
出演：新田みかん、大谷清文
紅馬音団(ギター、ヴァイオリン)

お問合せ：（財）伊賀市文化都市協会本部事務局　電話　22-0511

第32回新人演奏会inいが 出演者募集

【開催日】 平成24年４月８日（日）
【場　所】 伊賀市文化会館さまざまホール
【出演資格】
①音楽関係の大学、大学院、短期大学、専門学校等を卒業（修了）予定者又は卒業（修了）した者で、三重県出身者又は在住者。
②新人演奏会実行委員会が推薦した者。
【曲　目】 自由
【演奏時間】 15分以内
【参加料】 無料、ただし30枚のチケットを負担ください。（1枚1,000円）
【その他】 演奏楽器（ピアノを除く）は、各自ご持参ください。

応募期間、応募方法等については下記までお問い合わせください。

新人演奏会inいが ポスターデザイン募集

新人演奏会に一人でも多くの人が集えるような魅力的なポスターデザインを募集します。

■募集内容
「～夢・明日を奏でる（キャッチコピー）～
第32回 新人演奏会inいが」の告知ポスター
※色彩・表現は自由

■募集期間
8月15日(月)～12月28日(水)必着

■応募方法
①A3サイズ（タテ）でカラー出力したもので、「応募用紙」に必要事項を記載し、作品の裏に貼ってご提出ください。
②応募点数に制限はありませんが、未発表のオリジナル作品に限ります。

■制作規定
①キャッチコピー・タイトルは指定のロゴはありません。
②記載データを必ず入れてください。
【記載データ】はお問合せください。

■選考と発表
①新人演奏会実行委員会において審査し、最優秀作品1点と入選作品を決定します。
②最優秀作品の作者には賞状及び賞金5万円を、入選作品の作者には賞状をお贈りします。

■その他
①応募作品に使用される著作物、肖像は、応募者本人が制作・撮影し、著作権を有するもの、または権利者から事前に使用許諾を得たものであることとします。
②採用したデザインの著作権は、新人演奏会実行委員会に帰属し、本コンサートに関連する各種印刷物およびホームページなどに使用します。
③使用する際は若干の修正をさせていただく場合がありますので、予めご承知おき下さい。
④原則として受領した応募作品は一切お返ししません。

太極拳教室

カラダの芯からリラックス

【日　時】 毎週土曜日・８回講座
第３期　９月24日（土）～11月19日（土）　※10/8休講
受付 9：30～／時間 10：00～11：30
【場　所】 いがまちスポーツセンター
【料　金】 4,000円
【対象者】 一般（高校生以上）
【定　員】 20名 ※先着順。定員になり次第締切。
【申込受付】 ８月28日（日）午前9時から☎45-9125にて申込受付

ママとベビーの3B体操

【日　時】 毎週火曜日・10回講座
第４期　11月15日(火)～1月24日(火)　※1/3休講
☆あんよクラス…10:00～10:50
☆ねんねクラス…11:00～11:50
【場　所】 ゆめドームうえの　軽運動室
【参加費】 5,000円
【対象者】 生後3か月から1歳6か月までの赤ちゃん
【定　員】 各15組
【講　師】 日本3B体操協会
公認インストラクター
【受付方法】 8月31日（水）午前10時から
☎22-0590にて申込受付

ボクササイズ

全身引き締めに効果的!!

【日　時】 毎週土曜日・５回講座
第5期 10月1日(土)～10月29日(土)
受付 19:00～／時間 19:30～20:30
【場　所】 上野運動公園体育館 2階
【料　金】 2,500円
【対象者】 一般（高校生以上）
【定　員】 35名 ※先着順。定員になり次第締切。
【申込受付】 8月20日（土）午前9時から
☎22-0511にて申込受付
※1回のお電話につき、3名様までとします。

ZUMBA

ラテン系フィットネス

【日　時】 毎週木曜日・５回講座
第3期　9月15日(木)～10月13日(木)
第4期 10月20日(木)～11月24日(木)
※11/3休講
受付 18:30～／時間 19:00～20:00
【場　所】 大山田B&G海洋センター
【料　金】 2,500円
【対象者】 一般（中学生以上）
【定　員】 35名 ※先着順。定員になり次第締切。
【申込受付】 8月20日（土）午後3時から
☎22-0511にて申込受付

エアロビクス

音楽に合わせて楽しくエクササイズ

【日　時】 毎週月曜日・10回講座
第3期　9月5日(月)～11月21日(月)
※9/19、10/10休講
受付 19:30～／時間 20:00～21:00
【場　所】 阿山B&G海洋センター
【料　金】 5,000円
【対象者】 一般（高校生以上）
【定　員】 35名 ※先着順。定員になり次第締切。
【申込受付】 8月20日（土）午後1時から
☎22-0511にて申込受付

YOGA de Night!

健康、美容、整体、痩身、呼吸、精神力強化等いろいろな効果をあげる「ヨガパワー」。
心身共に健康で自立できる元気な体力づくりにお役立てください。

【日　時】 毎週水曜日・6回講座
第3期 9月7日（水）～10月12日（水）
受付 19:00～／時間19:30～20:30
【場　所】 伊賀上野交流研修センター
【料　金】 3,000円
【対　象】 一般（高校生以上）
【定　員】 40名　※先着順。定員になり次第締切。
【申　込】 9月3日（土）、午前9時から
☎22-0511にて申込受付

Let's YOGA in SC

【日　時】 毎週金曜日・10回講座
第3期　9月2日(金)～11月11日(金)
※9/23休講
受付 10:30～／時間 11:00～12:00
【場　所】 上野運動公園スポーツセンター
和室
【料　金】 5,000円
【対象者】 一般（高校生以上）
【定　員】 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
【申込受付】 8月19日（金）午後1時から
☎22-0511にて申込受付

Let's YOGA in 交研

【日　時】 毎週月曜日・10回講座
第3期　9月12日(月)～11月28日(月)
※9/19、10/10休講
受付 10:30～／時間 11:00～12:00
【場　所】 伊賀上野交流研修センター
第4研修室
【料　金】 5,000円
【対象者】 一般（高校生以上）
【定　員】 30名 ※先着順。定員になり次第締切。
【申込受付】 8月22日（月）午後1時から
☎22-0511にて申込受付

お問合せ：（財）伊賀市文化都市協会本部事務局　電話　22-0511

ホール・ドーム これから 情報

伊賀市文化会館

伊賀市西明寺3240番地の2　TEL.24－7015

日　時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/21(日) ①11:30～ ②14:30～	JA共済 アンパンマン交通安全キャラバン	要整理券 ※整理券の配付は終了しました	JAいがほくぶ ☎24-5111(総合企画室　縄手・西田)
8/23(火) 15:00～	第7回 伊賀市教育研究集会	無　料	伊賀市教育研究会 ☎23-7004(事務局 板橋)
8/28(日) 14:00～	0歳から入れる 親と子のコンサート	一般(中学生以上)1,000円 小学生以下　500円 (当日各300円増) 全席自由 ※3歳未満無料ただし整理券要	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
9/3(土) 9:45～	第26回研究大会（全体会、記念講演） 講師：江口 久さん(愛媛県人権対策協議会 副会長) 演題：「母(人権の詩人・江口いと)の生きざまを受け継いで」	無　料	上野同和教育研究協議会 ☎26-7677(事務局 福永)
9/17(土) 14:00～	朝日上方落語 桂米朝一門会	前売3,000円 当日3,500円	朝日新聞社 ☎21-0206(ASA上野㈱吉岡新聞舗)
9/18(日) ①13:00～ ②15:30～	米村でんじろう おもしろサイエンスショー2011	1,500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
9/25(日) 12:30～	社団法人三重断酒新生会 結成40周年記念大会	無　料	社団法人三重断酒新生会 ☎059-397-3572(宮﨑)
10/2(日) 13:30～	第20回 マンドリンアンサンブル セシリア 定期演奏会	前売　700円 当日1,000円	マンドリンアンサンブル セシリア ☎090-9173-6498(藤本)
10/8(土) 13:30～	市民ふくし大学講座公開基礎講座 見守り支援員養成講座	無　料	(福)伊賀市社会福祉協議会 ☎21-5866(船見)
10/10(月・祝) 17:30～	加山雄三 ホールコンサートツアー2011	一般7,000円 (当日500円増)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

青山ホール

伊賀市阿保1411－1　TEL.52－1109

日　時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
8/20(土) 13:30～	10th Concert in Aoyama フルートとオカリナによるコンサート	無　料	なかおかフルート&オカリナ教室 ☎21-3072(山本)
8/21(日) 12:30～	第16回きらめきフェスティバル	無　料	伊賀市更生保護女性の会青山支部 ☎52-1453(魚住)
8/28(日) 13:30～	2011 同和問題講演会	無　料	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎52-3232(伊賀市青山支所住民福祉課人権同和係)
9/11(日) 13:30～	Live Road 2011	一　般 500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/17(土) 14:00～	新世紀コンサート2011 城 奈央子ピアノリサイタル もしも交響曲が弾けたなら・・・	一　般 1,000円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/25(日) 14:00～	上野合唱団　ちょっとすてきなチャリティーコンサート リクエストコンサート	500円	上野合唱団 ☎45-2824(土屋)
10/1(土) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費 500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
10/2(日) 13:00～	クレッシェンド　コンサート	無　料	クレッシェンド会 ☎21-0013(サワノ楽器店)

青山テニスコートの一部使用休止について

下記施設について、舗装面にクラックが生じるなど使用に耐えない状況であるため、伊賀市教育委員会より使用休止するように通知がありましたので、下記のとおり使用を休止します。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

◆使用休止施設名　青山テニスコート　B・Cコート
（Aコートは使用可）

◆使用休止期間　改修終了まで

※改修は伊賀市教育委員会において行われますが、時期等は現在のところ未定です。

伊賀びと川柳

夏冬と兼用なのか忍者服　井ノ上揖男

ああしんどヨエモン坂の暑さかな　福沢　義男

★崇廣寄席落ちが決まって暑気笑い　中井　貴志

おらが町忍者にかた焼きよく似あう　城戸ひさみ

本心を見せて忍者の生きるまち　森岡さち代

次号（78号）の締切は9月15日です。投稿いただいた方の中から★印の方に「別れの曲　シネマ&リサイタル」のペアチケットをプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳・氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ・FAX・Eメールで左記までお願いします。

お問い合わせ　(財)伊賀市文化都市協会　TEL.0595-22-0511　FAX.0595-22-0512
〒518-0809　三重県伊賀市西明寺3240番地の2　Eメール samazama@bunto.com
・伊賀市文化都市協会　http://www.bunto.com
・ふるさと会館いが　http://www.ict.ne.jp/~furukan/

ふるさと会館いが

伊賀市下柘植6243番地　TEL.45－9125

日　時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
8/19(金) 19:30～	いがまち人権・同和教育研究大会	大ホール	無　料	いがまち同和教育研究会 ☎45-9108(平地)
8/20(土) 10:00～	公民館教室「みんな集合!こども体験教室」 スライド万華鏡を作ろう	小ホール	無　料	いがまち公民館 ☎45-9122(中)
8/21(日) 13:30～	2011 平和を考える集い 8・21in伊賀	大ホール	無　料	三重県教職員組合 ☎059-224-0331(藪根)
9/3(土) 10:00～	公民館教室「みんな集合!こども体験教室」 "星たまごプラネタリウム"がやってくる	小ホール	無　料	いがまち公民館 ☎45-9122(中)
9/4(日) 14:00～	宗次郎オカリナコンサート ～癒しのツインギターアンサンブル～	大ホール	2,500 (当日500円増)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
9/7(水) 10:00～	絵本の時間	小ホール	無　料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122(西川)
9/10(土) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費 500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
10/5(水) 10:00～	絵本の時間	小ホール	無　料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122(西川)
10/10(月・祝) 14:30～	第16回 三重大学・伊賀北ライオンズクラブ 管内4中学校吹奏楽コンサート	大ホール	無　料	伊賀北ライオンズクラブ ☎45-5504(森本)
10/15(土) 9:10～	第11回 「いがまち解放保育を考える保護者の集い」	大ホール	無　料	いがまち5保育園保護者連絡協議会 ☎45-2159(今岡)

ゆめドームうえの

伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3　TEL.22－0590

日　時	催し物	場所	主催・問い合わせ
8/21(日) 9:00～	第7回 伊賀市スポーツ少年団本部長杯	第1、第2	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748(生中)
8/27(土) 9:00～	平成23年度 中勢地区小学生バレーボール大会	第1、第2	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748(生中)
9/23(金・祝) 9:00～	伊賀市小学生バレーボール教室	第1	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748(生中)
9/25(日) 9:00～	三重県南北対抗剣道大会	第1、第2	三重県剣道連盟 ☎059-226-5975
10/1(土) 9:00～	第40回 上野卓球ベテラン大会	第1	伊賀市卓球協会 ☎080-5100-6807(森下)
10/2(日) 9:00～	三重県スポーツフェスティバル2011 インディアカ大会	第1	三重県インディアカ協会 ☎21-0593(小丸)
10/10(月・祝) 9:00～	伊賀総合小学の部	第1、第2	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748(生中)

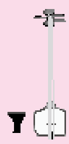
参加者募集

邦楽体験　第1弾!

津軽三味線に挑戦!!

心に響く音色！バチが刻む力強いリズム！
津軽三味線に興味ある方。弾いてみたい方。ぜひこの機会に体感しませんか。
練習の成果発表として、ミニコンサートで演奏も体験！

【場　　所】 あやま文化センター　リハーサル室
【募集人数】 昼の部・夜の部　各10名
※先着順とし、定員になり次第締切
【対　　象】 小学４年生以上　※練習に参加可能な方
【参 加 料】 4,000円（7回分、楽器メンテナンス代）※初回に徴収
【講　　師】 訓峯会会主　加藤　訓峯
【練習日時】



昼の部（15:30～17:00）	夜の部（18:30～20:00）
11月3日（木・祝）	11月6日（日）
11月15日（火）	11月20日（日）
11月20日（日）	11月23日（水・祝）
12月4日（日）	12月4日（日）
12月15日（木）	12月14日（水）
12月18日（日）	12月18日（日）
1月14日（土）昼・夜の部　合同練習（10:00～）	
1月14日（土）開場13:30　開演14:00　ミニコンサート	

【申込受付】 ９月19日（月・祝）から電話22-0511で受付
※楽器は、当協会で準備します。

お詫び
ぶんと通信76号「ホールこれから情報」の伊賀市文化会館欄の記載に誤りがありました。
関係の皆様には、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。今後は、情報掲載方法等の改善を図り、再発防止に努めてまいります。

●編集部だより●

７割近く経過したうさぎ年の今年は、3月11日の東日本大震災を抜きにして、日本の姿と私たちの社会や生活は語れない。未来予想図も変わった。16年前の阪神淡路大震災で大衝撃を受け、震災直後は、経済社会が下落した。そして力強く上昇した。今回の大震災の復興では、大きな視野で考えて、緻密に行動して、新たな社会と文化が創造されればいい。地域社会には文化という滋養がなくてはならない。伊賀の文化は、会館・ホールの活動、ぶんと通信の発行、その他様々な事業を「ぶんと」が担っている。これは、実に貴重な財産だ。私たちは地域文化に貢献する「ぶんと」について、広い視野で考え、評価を高めてこそ、伊賀の文化の意義深い未来予想ができると思う。

（広報事業委員　西岡時彦）